徳山工業高等専門学校		開講年度	平成31年度 (2019年度)	授業科目	中国語
科目基礎情報					
科目番号	0140		科目区分	一般 / 選択	
授業形態	講義		単位の種別と単位数	履修単位: 2	
開設学科	機械電気工学科		対象学年	4	
開設期	通年		週時間数	2	
教科書/教材	下記、授業の進め方と授業内容・方法を参照				
担当教員	徳永 彩理				
到達目標					
1.中国語の音節の成り立ち正しく理解し、短文の聞き取りと発音ができる。 2.簡単な文の基本構造を理解し、正確な意味が分かる。					
ルーブリック					
	理想的な到達レベルの目安	標準的な到達レベルの目安	未到達レベルの目安		
評価項目1	到達目標1について、必要かつ十分なレベルに到達している。	到達目標1について、必要なレベルを越えている。	到達目標1について、必要なレベルに到達していない		
評価項目2	到達目標2について、必要かつ十分なレベルに到達している。	到達目標2について、必要なレベルを越えている。	到達目標2について、必要なレベルに到達していない		
学科の到達目標項目との関係					
到達目標 A 2 JABEE f					
教育方法等					
概要	はじめて中国語を学ぶ人を対象に授業を行いません。前期は、発音学習を中心に、単音節から句、文へと徐々に長い言葉を正確に発音するための知識と技術を学びます。後期は、文の基本構造を学びながら簡単な文の翻訳や作文を演習します。				
授業の進め方・方法	毎時間の冒頭に前回の復習小テストを行いません。毎回、参加者全員に発音する機会を設けるので、指名されたら恥ずかじがらずに声を出してください。その内容を確実に身につけるために、予習復習を必ずしてください。 【テキスト】『1年生のコミュニケーション中国語』塚本慶一監修 劉穎著 白水社 ¥2,200 その他必要に応じてプリントを配布する。 【辞書】下記に挙げたものにこだわらないで、中日辞典を1冊準備してください。 『中日辞典』(小学館) 『クラウン中国語辞典』(三省堂) 『標準中国語辞典』(白帝社) 『はじめての中国語学習辞典』(朝日出版社)				
注意点	【関連科目】中国語(本科5年) 【評価法】定期試験(60%)、小テスト(10%)、発音練習等への参加態度(30%)を総合して100点とする。				
授業計画					
		週	授業内容	週ごとの到達目標	
前期	1stQ	1週	現代中国語について	現代中国語の成り立ちと特徴	
		2週	声調	4種類の声調	
		3週	ローマ字ピンイン	音節表のしくみ	
		4週	母音1	単母音	
		5週	母音2	重母音・鼻母音	
		6週	子音1	有気音と無気音の区別	
		7週	子音2	舌根音・捲舌音	
		8週	あいさつ・呼称	自分や友人の名前、辞書の使い方	
	2ndQ	9週	中間試験	第1回～第7回までの内容	
		10週	中間試験の解答解説 第1課 自己紹介	解答と解説を行う。 人称代名詞	
		11週	第2課 これは何ですか?	指示代名詞	
		12週	第3課 これはいかがですか?	形容詞術語文	
		13週	第4課 買い物	数量を表わす語	
		14週	第5課 どこにありますか?	場所指示代名詞	
		15週	期末試験	第8回、第10回～第14回までの内容	
		16週	答案返却など	解答と解説を行う これまでの復習	
後期	3rdQ	1週	第6課 何がありますか?	動詞“有”	
		2週	第6課 何がありますか?	トレーニング6・ヒアリング6	
		3週	第7課 何時に行きますか?	時刻の言い方	
		4週	第7課 何時に行きますか?	トレーニング7・ヒアリング7	
		5週	第8課 ホテルのフロントで	完了を表わす“了”	
		6週	第8課 ホテルのフロントで	トレーニング8・ヒアリング8	
		7週	第9課 タクシーに乗る	前置詞	
		8週	中間試験	第16回～第22回までの内容	
	4thQ	9週	中間試験の解答解説 第10課 試着と支払い	解答と解説を行う 可能を表わす助動詞	
		10週	第10課 試着と支払い	トレーニング10・ヒアリング10	
		11週	第11課 苦情を訴える	“去・来”+動詞	
		12週	第11課 苦情を訴える	トレーニング11・ヒアリング11	

	13週	第12課 紛失届を出す	“是～的”の文
	14週	復習	これまで習った事のまとめ
	15週	期末試験	第24回～第29回までの内容
	16週	答案返却など	解答と解説を行う

モデルコアカリキュラムの学習内容と到達目標

分類	分野	学習内容	学習内容の到達目標	到達レベル	授業週
----	----	------	-----------	-------	-----

評価割合

	試験	小テスト	相互評価	態度	ポートフォリオ	その他	合計
総合評価割合	60	10	0	30	0	0	100
基礎的能力	60	10	0	30	0	0	100
専門的能力	0	0	0	0	0	0	0
分野横断的能力	0	0	0	0	0	0	0